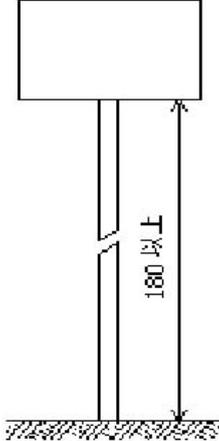
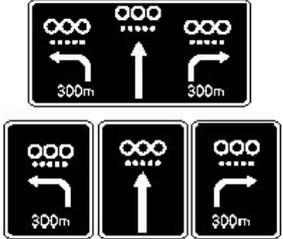
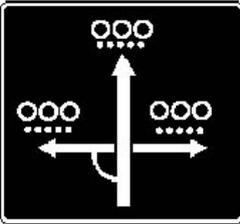
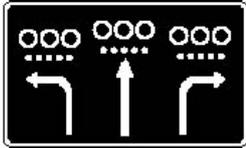
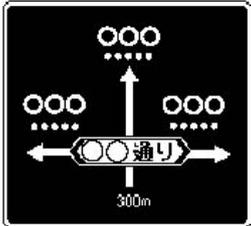
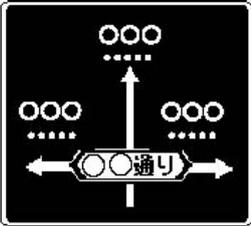
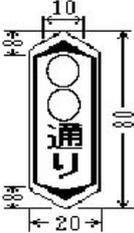
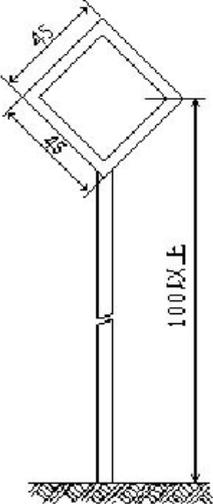


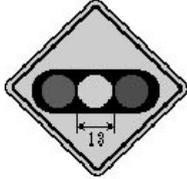
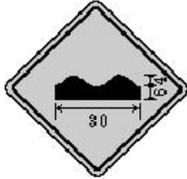
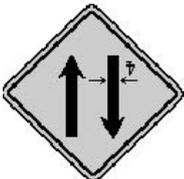
別表（第45条関係）

1 案内標識

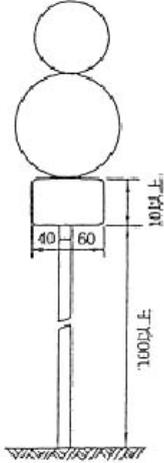
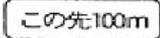
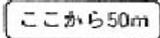
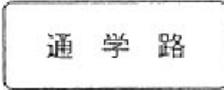
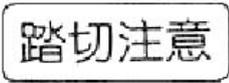
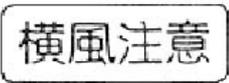
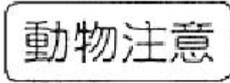
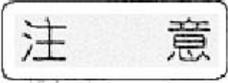
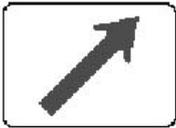
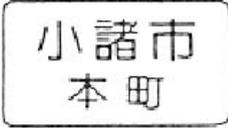
柱の規格	市町村(101)	方面及び方向の予告 (108—B)
		
	<p>方面及び方向 (108の2—A)</p>	<p>方面及び方向 (108の2—B)</p>
		
<p>方面、方向及び道路の通称名の予告 (108の3)</p>	<p>方面、方向及び道路の通称名 (108の4)</p>	<p>道路の通称名 (119—A)</p>
		
<p>道路の通称名 (119—B)</p>	<p>道路の通称名 (119—C)</p>	
		

2 警戒標識

<p>本標識板及び柱の規格</p>	<p>十形道路交差点あり (201—A)</p>	<p>ト形 (又は ㄣ 形) 道路交差点あり (201—B)</p>
		
	<p>┣形道路交差点あり (201—C)</p>	<p>Y形道路交差点あり (201—D)</p>
		
	<p>ロータリーあり (201の2)</p>	<p>右 (又は左) 方屈曲あり (202)</p>
<p>右 (又は左) 方屈折あり (203)</p>	<p>右 (又は左) 背向屈曲あり (204)</p>	<p>右 (又は左) 背向屈折あり (205)</p>
		
<p>右 (又は左) つづら折りあり (206)</p>	<p>踏切あり (207—A)</p>	<p>踏切あり (207—B)</p>
		
<p>学校、幼稚園、保育所等あり (208)</p>	<p>信号機あり (208の2)</p>	<p>すべりやすい (209)</p>

		
<p>落石のおそれあり (209の2)</p>	<p>路面凹凸あり (209の3)</p>	<p>合流交通あり (210)</p>
		
<p>車線数減少 (211)</p>	<p>幅員減少 (212)</p>	<p>二方向交通 (212の2)</p>
		
<p>上り急勾配あり (212の3)</p>	<p>下り急勾配あり (212の4)</p>	<p>道路工事中 (213)</p>
		
<p>注横風意 (214)</p>	<p>動物が飛び出すおそれあり (214の2)</p>	<p>その他の危険 (215)</p>
		

3 補助標識

補助標識板及び柱の規格	距離・区域 (501)	通学路 (508)
	  	
	踏切注意 (509の2)	横風注意 (509の3)
		
動物注意 (509の4)	注意 (509の5)	注意事項 (510)
		 
方向 (511)	地名 (512)	
		

備考

- 1 案内標識、警戒標識及び補助標識の種類及び番号については、それぞれ府省令別表第2の案内標識の表、警戒標識の表及び補助標識の表に定めるところによる。
- 2 案内標識、警戒標識及び補助標識の寸法については、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 寸法が図示されている案内標識及び警戒標識については、図示の寸法（その単位は、センチメートルとする。以下同じ。）を基準とする。
 - (2) 警戒標識については、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の1.3倍、1.6倍又は2倍に、それぞれ拡大することができる。
 - (3) 「道路の通称名」を表示する案内標識については、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の1.5倍又は2倍に、それぞれ拡大することができる。
 - (4) 「道路の通称名」を表示する案内標識については、表示する文字の字数により図示の横寸法（「道路の通称名」を表示するもので、119—Cにあつては、図示の縦寸法）を拡大することができる。

(5) 寸法が図示されている補助標識については、図示の寸法を基準とし、その附置される案内標識又は警戒標識の拡大率又は縮小率と同じ比率で拡大し、又は縮小することができる。

3 案内標識及び警戒標識の文字等の大きさ等は、次に掲げるとおりとする。

(1) 寸法が図示されている文字及び記号の大きさは、図示の寸法を基準とする。

(2) 案内標識で、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」及び「道路の通称名」を表示するもの以外のものの文字の大きさは、道路の設計速度に応じ、次の表の右欄に掲げる値（ローマ字にあっては、その2分の1の値）を基準とする。ただし、必要がある場合にあっては、当該値の1.5倍、2倍、2.5倍又は3倍に、それぞれ拡大することができる。

設計速度（単位 1時間につきキロメートル）	文字の大きさ（単位 センチメートル）
60、50又は40	20
30又は20	10

(3) 「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識については、矢印外の文字の大きさは、備考第3項第2号の規定によるものとし、矢印中の文字の大きさは、矢印外の文字の大きさの0.6倍の大きさとする。

(4) 「市町村」並びに「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識に、それぞれ市章及び公共施設等の形状等を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、日本字の大きさの1.7倍以下の大きさとする。

(5) 案内標識の縁は、「道路の通称名」を表示するものについては8ミリメートルの、その他のものについては日本字の大きさの20分の1以上の太さを基準とし、案内標識の縁線及び区分線は、日本字の大きさの20分の1以上の太さを基準とする。

(6) 警戒標識の縁及び縁線は、12ミリメートルの太さを基準とする。